

2部

スクーリング
アンケートより

会場スクーリングの感想

ここでは、スクーリングのアンケートに寄せられた講義の感想を一部で紹介いたします。今後の受講の参考などにしていただければ幸いです。

共通基礎科目

●科学的な見方・考え方 桑原真弓先生

- ・レポートの基本的な書き方について教えてもらったが、とても分かりやすい説明だった。今後のレポートに活かしながら取り組んでいきたい。
- ・資料の読み取り方とどんなところに注目するべきかを考えて文章を組み立てることが分かり、非常に有意義な時間になりました。
- ・レポートに図表を付ける方法を今まで知りませんでした。この方法で具体的にデータが示せるのはレポートに役立てると思います。
- ・共通基礎科目ではあるものの、「科学的な」という言葉に「理系」を連想して苦手意識をもち、レポートをある程度提出、返送されてからの受講となった。再提出になったことはないが、文章表現等もう少し見直すところがあったかもしれないと思う。「根拠に基づく」は得意ではないが、レポート作成時には心がけたいと思う。

●情報処理の基礎 高橋俊史先生

- ・レポートを作成する上で必要なパソコン技術の他に、文字数制限のある課題への取り組み方、考え方を学ぶことができ、チャレンジしてみようという気持ちが大きくなりました。先生が丁寧に質問にも答えてくれたので、理解も深めることができた。
- ・Word、Excelの基本操作やレポートの書き方を再確認できた。最新の

用語を十分理解していなかったことに気づけた。スマホ依存ではないと思っていたが、情報検索ですぐにスマホを手にとっていることに気づかされた。社会人になってから携帯電話を持った世代で、以前は情報を得るにも時間を費やした。その分、必要以上の情報を見て疲れることはなかったと思う。使い方を見直すいい機会になったと思う。

●基礎演習 門脇佳代子先生

- ・レポートの書き方など、グループワークでとてもいろいろなことを学べた。
- ・レポート作成の疑問点が今回の講義を通じて解決できた部分もあったのでよかった。
- ・グループワークを通じて担当を分けることの大切さや、参考文献をきちんと示すことの大事さを学びました。

社会福祉士指定科目・精神保健福祉士指定科目

●社会福祉原論A 元村智明先生

- ・福祉とは、社会福祉とは、を考える視点。成り立ち、なぜ必要かを改めて考えさせられた。
- ・ソーシャルワーカーになるための覚悟について、ここまで言われたことがなかったので、福祉の原理にかえることと、ともに、自分自身の原点に戻って、これから勉強しなければならないと感じた。
- ・福祉の知識が深まった。福祉の歴史について制度や政策を通して学ぶことができ、学びになった。
- ・前近代からの福祉の流れについて詳しく学習することができ、貴重な機会となった。テキストではそこまで詳しく記載がなかったため勉強になった。

●公的扶助論 阿部裕二先生

- ・貧困について、生活保護について知識を深められた。他の講義でよく分からなかったところとリンクしてよく分かった。
- ・改めて貧困問題の根深さを知った。

●権利擁護を支える法制度／福祉法学 菅原好秀先生

- ・憲法における講義は、わたしの人生の中で一番分かりやすい講義で最高でした。
- ・成年後見人制度について詳しい知識がなかったので、今回のスクリーングで学ぶことができ、意義深かった。
- ・法律を学ぶことで自分や周りの人の身を守ることができると思ったので、もっと勉強して理解して活かせるようになりたいと思った。

心理系専門科目

●福祉心理学 渡部純夫先生

- ・心理学の深さ、答えがないということがしっかり理解できました。特に2日目のライフサイクルをどう捉えるかの部分が「心理学」理解をより深められました。
- ・有名な映画や童話の話を具体例としてあげていて分かりやすかったし、そんな視点からも観ることができるのかと思い、たのしく受講できた。
- ・教科書から離れた内容で分かりやすい反面、総合的に理解するのは難しかった。これが大学の授業かと更に考えさせられました。
- ・心理学の歴史や基礎を学ぶことができたので、概論や応用心理学で理解を深めたいと思った。

●心理学統計法 高木 源先生

- ・統計学についてとっかかりにくいイメージがありましたが、分かりやすく説明してくださったので講義を受ける前より苦手意識がなくなりました。
- ・統計は「苦手だ」という印象を持っていたのですが、心理学研究には必ず身につける必要があるものと感じた。基本的なことをまず身につけたい、理解したいと思います。今後、心理学実験もあるので勉強になりました。適度な休憩が助かりました。
- ・本や教科書を読んでもなかなか理解できない難しいと感じ苦手意識の強かった統計が、とても分かりやすく理解できました。論文もより深く理解して読むことができそうです。

●心理学研究法A・I 佐藤俊人先生・大関信隆先生・名和界子先生

- ・具体的な事例を用いて説明していただき、とても分かりやすい講義でした。卒論をまとめるときにも参考になると思った。
- ・レポート課題集を読んだときは、スクーリングについていけるのか非常に不安でしたが、どの先生も分かりやすく授業を進めていただけたので、難しい科目ながらもたのしく受講することができました。各研究法について詳しく学んだことで研究論文を読む際の視点も増えたように感じました。

会場スクーリングとオンデマンド・スクーリングにはそれぞれ違った魅力やメリットがあります。科目修了試験も含めてご自身のライフスタイルや学習方法にあった単位修得方法を見つけていただければ幸いです。

